

消防施設細部早見表(追加分)

14-1 消防法 施行令 別表1의 (8)項 (非耐火構造) 消防施設細部早見表

区分	設備	消火器	屋内消火栓	스프링클러	霧噴霧等	屋外消火栓	動力消火栓	自探	電氣警報	火警手	速自	非常器具	警報	警報放送	避震器具	誘導燈・標識			連結送	連結散	非常器具	消火用水	排炎		
																避難口	通路	客席標識							
延面積	300㎡ 未満																	○						高層建築物	
	300㎡~500㎡	○																○							
	500㎡~700㎡	○						○	○									○							
	700~1,000㎡	○	○					○	○	○								○							
	1,000㎡ 以上	○	○					○	○	○	○							○							
	建築物高이 31m 以上으로 25,000㎡ 以上 (地層除外)	○	○					○	○	○	○							○					○		
	5層 以上으로 6,000㎡ 以上 (地層除外)	○	○					○	○	○	○							○	○						
바닥면적	地層, 無窓層, 4層 以上の層으로서 150㎡ 以上		○				○																		
	地層, 無窓層, 3層 以上の層으로서 50㎡ 以上	○																							
	500㎡ 以上の 通信機器室				○			○																	
	1層과 2層의 合計 3,000㎡ 以上					○	○																		
	地層, 無窓層, 3層 以上の層으로서 300㎡ 以上								○																
	全地面積이 20,000㎡ 以上으로 5,000㎡ 以上 (1層과 2層 部分合計)																						○		
層数	地層이 700㎡ 以上																				○				
	11層 以上 (地層除外)													○			○	○							
	11層 以上, 地下3層 以上													○			○	○							
収容人員	7層 以上 (地層除外)																		○						
	地層, 無窓層, 11層 以上 部分																	○	○						
	50人 以上												○												
	地層, 無窓層으로 20人 以上												○												
其他	800人 以上												○												
	2層 以上の層, 地層으로 50人 以上													○											
其他	2棟以上, 各棟바닥면積을 5,000㎡로 나누어 얻은 수의 合計가 1以上																					○			
危險物	指定 数量의 1/5 以上	○																							
	指定 数量 以上	○																							
準危險物	指定 数量의 500倍 以上	○						○																	
	指定 数量의 750倍 以上 (1. 2. 5類)	○	○				○	○																	
	指定 数量의 1,000倍 以上 (1. 2. 5類)	○		○			○	○			○														
	指定 数量의 1,000倍 以上 (1. 2. 4. 5類)	○			○		○	○																	
特殊可燃物	指定 数量 以上	○																							
	指定 数量의 500倍 以上	○						○																	
	指定 数量의 750倍 以上	○	○				○	○																	
	指定 数量의 1,000倍 以上	○		○	○		○	○			○														

※ 別表1의 (8)項: 圖書館, 博物館, 美術館, 科學館 等

14-2 消防法 施行令 別表 1 의 (8) 項 (耐火構造) 消防施設細部早見表

区分	備設	消火器	屋内消スプリン클러	霧噴霧等	屋外消	動力消	自探	電氣警報	火手	速自	非常器具	常警報	警放送	避器具	誘導燈	標識	避難通路	客席	標識	連結送	連結散	非常	消火用水	排煙	防炎						
																										300m ² 未滿	300m ² ~1,000m ²	1,000m ² ~2,100m ²	2,100m ² 以上	建物높이 31m 以上으로 25,000m ² 以上 (地層除外)	5層 以上으로 6,000m ² 以上 (地層除外)
延面積	300m ² 未滿																								高層建築物						
	300m ² ~1,000m ²	○																													
	1,000m ² ~2,100m ²	○					○	○																							
	2,100m ² 以上	○	○				○	○	○																						
	建物높이 31m 以上으로 25,000m ² 以上 (地層除外)	○	○				○	○	○															○							
	5層 以上으로 6,000m ² 以上 (地層除外)	○	○				○	○	○																						
바닥면적	地層, 無窓層, 4層 以上의 層으로서 450m ² 以上																														
	地層, 無窓層, 3層 以上의 層으로서 50m ² 以上		○				○																								
	500m ² 以上の 通信機器室		○																												
	1層과 2層의 合計 9,000 (6,000)m ² 以上					○		○																							
	地層, 無窓層, 3層 以上의 層으로서 600m ² 以上						○	○																							
	空地面積이 20,000m ² 以上으로 15,000 (10,000)m ² 以上 (1層과 2層 部分合計)							○																○							
層數	地層이 700m ² 以上																					○									
	11層 以上 (地層除外)												○		○	○					○	○									
	11層 以上, 地億 3層 以上												○		○	○					○	○									
	7層 以上 (地層除外)																				○										
収容人員	地層, 無窓層, 11層 以上 部分														○	○															
	50人 以上											○																			
	地層, 無窓層으로 20人 以上											○																			
	800人 以上												○																		
其他	2層 以上の 層, 地層으로 50人 以上													○																	
	2棟 以上, 各棟 바닥面積을 15,000 (10,000)m ² 나누어 얻은 數의 合計가 1 以上																						○								
危險物	指定 數量의 半 以上		○																												
	指定 數量 以上		○																												
	指定 數量의 500倍 以上							○																							
	指定 數量의 750倍 以上 (1. 2. 5類)		○	○			○	○																							
	指定 數量의 1,000倍 以上 (1. 2. 5類)		○		○			○			○																				
	指定 數量의 1,000倍 以上 (1. 2. 4. 5類)		○		○			○																							
特殊可燃物	指定 數量 以上		○																												
	指定 數量의 500倍 以上		○					○																							
	指定 數量의 750倍 以上		○	○			○	○																							
	指定 數量의 1,000倍 以上		○	○	○		○	○		○																					

15-1 消防法 施行令 別表 1 의 (9) 項 (非耐火構造) 消防施設細部早見表

区分	設備	消火器	屋内消スポンジ	水噴霧等	屋外消	動力消	自探	電氣警報	火警手	速自	非常器具	常警報	警放送	避器具	誘導燈	標識	避難口	通路	客席	標識	連結送	連結撤	非常	消火用水	排煙	防炎		
延面積	150m ² 未滿																									高層建築物		
	150m ² ~500m ²	○						○							○	○	○											
	500m ² ~700m ²	○					○	○							○	○	○											
	700m ² ~1,000m ²	○	○				○	○	○						○	○	○											
	1,000m ² 以上	○	○				○	○	○	○					○	○	○											
	建物높이 31m 以上으로 25,000m ² 以上 (地層除外)	○	○				○	○	○	○					○	○	○								○			
	5層 以上으로 6,000m ² 以上 (地層除外)	○	○				○	○	○	○					○	○	○					○						
바닥면적	地層, 無窓層, 4層 以上の層으로서 150m ² 以上		○			○																						
	地層, 無窓層, 3層 以上の層으로서 50m ² 以上	○																										
	500m ² 以上の 通信機器室			○			○																					
	1層과 2層의 合計 3,000m ² 以上				○	○																						
	地層, 無窓層, 3層 以上の層으로 300m ² 以上							○																				
	空地面積이 20,000m ² 以上으로 5,000m ² 以上 (1層과 2層 部分合計)																								○			
層数	地層이 700m ² 以上																					○						
	11層 以上 (地層除外)											○									○		○					
収容人員	11層 以上, 地下3層 以上											○										○						
	20人 以上											○																
	2層 以上の層, 地層으로 50人 以上												○															
其他	2棟 以上, 各棟, 바닥面積을 5,000m ² 로 나누어 얻은 數의 合計가 1 以上																							○				
危險物	指定 數量의 半 以上	○																										
	指定 數量 以上	○																										
	指定 數量의 500倍 以上	○					○																					
	指定 數量의 750倍 以上 (1. 2. 5類)	○	○			○	○																					
	指定 數量의 1,000倍 以上 (1. 2. 5類)	○	○			○	○			○																		
特殊可燃物	指定 數量의 1,000倍 以上 (1. 2. 4. 5類)	○		○		○																						
	指定 數量 以上	○																										
	指定 數量의 500倍 以上	○					○																					
	指定 數量의 750倍 以上	○	○			○	○																					

※ 別表 1 의 (9) 項: 公衆沐浴湯, 鉱泉浴湯, 汗蒸湯, 터키湯, 사우나湯, 室內풀場等.

15-2 消防法 施行令 別表1의 (9)項 (耐火構造) 消防施設細部早見表

区 分	設 備	消	屋	스	물	屋	動	自	電	火	速	非	常	警	避	誘	導	燈	標	識	連	連	非	消	排	防		
		火	內	프	噴	外	力	氣	氣	手	自	器	警	放	器	導	路	客	標	結	結	常	火	煙	炎			
		器	消	릴	霧	消	探	警	報	報	具	報	送	具	口	通	席	識	送	送	送	送	送	水	煙	炎		
延 面 積	150m ² 未滿															○	○	○								高 層 建 築 物		
	150m ² ~1,000m ²	○														○	○	○										
	1,000m ² ~2,100m ²	○					○	○	○	○						○	○	○										
	2,100m ² 以上	○	○				○	○	○	○						○	○	○										
	建築物이 31m 以上으로 25,000m ² 以上(地層除外)	○	○				○	○	○	○						○	○	○						○				
	5層 以上으로 6,000m ² 以上(地層除外)	○	○				○	○	○	○						○	○	○	○									
바 다 면 적	地層, 無窓層, 4層 以上の層으로서 450m ² 以上		○				○																					
	地層, 無窓層, 3層 以上の層으로서 50m ² 以上	○																										
	500m ² 的 通信機器室				○			○																				
	1層과 2層의 合計 9,000(6,000)m ² 以上					○	○																					
	地層, 無窓層, 3層 以上の層으로서 600m ² 以上							○																				
	全地面積이 20,000m ² 以上으로 15,000(10,000)m ² 以上(1層과 2層 部分合計)																								○			
層 數	地層이 700m ² 以上																					○						
	11層 以上 (地層除外)													○							○	○						
	11層 以上, 地下 3層 以上													○							○	○						
收 容 人 員	7層 以上 (地層除外)																				○							
	20人 以上												○															
其 他	2層 以上の層, 地層으로 50人 以上														○										○			
	2棟 以上, 各棟 바닥面積을 15,000(10,000)m ² 로 나누어 얻은 수의 合計가 1 以上																								○			
危 險 物	指定 数量의 半 以上	○																										
	指定 数量 以上	○																										
	指定 数量의 500倍 以上	○							○																			
	指定 数量의 750倍 以上 (1. 2. 5類)	○	○					○	○																			
	指定 数量의 1,000倍 以上 (1. 2. 5類)	○		○					○		○																	
特 殊 可 燃 物	指定 数量의 1,000倍 以上 (1. 2. 4. 5類)	○		○					○																			
	指定 数量 以上	○																										
	指定 数量의 500倍 以上	○							○																			
	指定 数量의 750倍 以上	○	○					○	○																			
特 殊 可 燃 物	指定 数量의 1,000倍 以上	○		○	○				○				○															
	指定 数量 以上	○																										

16-1 消防法 施行令 別表 1 의 (10) 項 (耐火構造) 消防施設細部早見表

区分	備	消火器	屋内消	스프링클러	물噴霧等	屋外消	動力消	自探	電氣警報	火手	速自	非常器具	常警報	警放送	避器具	誘導標識	導標識	標識	連結送	連結撤	非常	消火用水	排煙	防炎			
																避難口	通路	客席	標識								
延面積	300m ² 未満																								高層建築物		
	300m ² ~ 500m ²	○																									
	500m ² ~ 700m ²	○						○	○																		
	700m ² ~ 1,000m ²	○	○					○	○	○																	
	1,000m ² 以上	○	○					○	○	○	○																
	建物높이 31m 以上으로 25,000m ² 以上(地層除外)	○	○					○	○	○	○																
	5層 以上으로 6,000m ² 以上(地層除外)	○	○					○	○	○	○																
바닥면적	地層, 無窓層, 4層 以上の層으로서 150m ² 以上		○				○																				
	地層, 無窓層, 3層 以上の層으로서 50m ² 以上	○																									
	500m ² 以上の 通信機器室				○			○																			
	1層과 2層의 合計가 3,00m ² 以上					○	○																				
	地層, 無窓層, 3層 以上の層으로서 300m ² 以上								○																		
	층地面積이 20,000m ² 以上으로 5,000m ² 以上(1層과 2層 部分合計)																										
	地層, 無窓層으로 1,000m ² 以上																										
層數	地層이 700m ² 以上																										
	11層 以上 (地層除外)												○		○	○					○						
	11層 以上, 地下 3層 以上												○		○	○					○						
	7層 以上(地層除外)																					○					
	地層, 無窓層, 11層 以上部分															○	○										
收容人員	50人 以上												○														
	地層, 無窓層으로 20人 以上												○														
	2層 以上の層, 地層으로 50人 以上														○												
其他	2棟 以上, 各棟 바닥面積을 15,000(10,000)m ² 로 나누어 얻은 數値의 合計가 1 以上																										
危險物	指定 數量의 半 以上	○																									
	指定 數量 以上	○																									
準危險物	指定 數量의 500倍 以上	○						○																			
	指定 數量의 750倍 以上 (1. 2. 5類)	○	○				○	○																			
	指定 數量의 1,000倍 以上 (1. 2. 5類)	○	○				○	○		○																	
	指定 數量의 1,000倍 以上 (1. 2. 4. 5類)	○	○		○		○	○		○																	
特殊可燃物	指定 數量 以上	○																									
	指定 數量의 500倍 以上	○						○																			
	指定 數量의 750倍 以上	○	○				○	○																			
	指定 數量의 1,000倍 以上	○	○	○			○	○		○																	

※ 別表 1 의 (10) 項 : 停車場, 船渠, 待合室, 터미날 船舶, 航空機의 發着場.

基準	適用規定 및 例																														
消防法 基準	<p>消防法 施行令 第14條(消防對象物의 用途別 部分) 別表 1의 (16)項에 揭記하는 消防對象物로서 그 一部分이 同表의 (1)項 내지 (15)項에 該當하는 用途에 使用되는 境遇에는 그 部分은 消防法의 規定을 適用 함에 있어서 그 用途別로 各 1個의 消防對象物로 본다. 다만, 第29條 第2項 第2號(別表 1의 (1)項 내지 (4)項, (5)項“나”, (6)項“나”, “다”, (7)項 내지 (8)項, (10)項~(17)項으로서 收容人員 50人 以上の 것, 또는 地下層이나 無窓層의 收容人員 20人 以上の 것으로 非常甬, 자동식 싸이렌, 방송설비 對象인 것) 및 同條 第3項 第1號(地下層을 除外한 層수가 11層 以上이거나 地下層의 層數가 3層 以上の 것)에 該當하는 消防對象物은 除外한다.</p>																														
韓國火災保險協會 安全點檢 基準	<p>複合建物(別表 1의 (16)項)에 對한 “屋內消火栓設備” 및 “自動火災探知設備” 設置對象 適用基準(火保協會 點檢基準) 가. 屋內 消火栓 設備 別表 1의 (16)項에 揭記하는 消防對象物의 部分이 同表 (1)項 내지 (15)項에 揭記하는 消防對象物의 用途에 使用되는 境遇에는 當該 消防對象物의 各 用途別 面積을 同表 (1)項 내지 (15)項의 面積 가운데 該當 面積으로 나누어 얻은 數의 合計가 1을 超過하는 것을 屋內 消火栓 對象으로 한다.</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%; vertical-align: top;"> <p>〈適用例〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">4 F 사무실 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3 F 사무실 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2 F 사무실 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1 F 음식점 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">BIF 다실 (100m²)</td></tr> </table> </td> <td style="width: 60%; vertical-align: top;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 屋內消火栓 對象(非耐火) 700m²) : 100/700=0.14</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>1層(別表 1의 (3)項 “나”, 屋內消火栓 對象(“) 700m²) : 200/700=0.28</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2層~4層(別表 1의 (15)項, 屋內消火栓 對象(“) 1,000m²) : 600/1,000=0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1.02</td> </tr> </table> <p>위와 같이 산출한 結果 加重 平均値가 1.0을 超過하므로 屋內消火栓 對象으로 한다.</p> </td> </tr> </table> <p>나. 自動火災探知 設備 別表 1의 (16)項에 揭記하는 消防對象物의 部分이 同表의 (1)項 내지 (15)項에 該當하는 消防對象物의 用途에 使用되는 境遇에는 各 用途別 바닥 面積을 各 用途別 自, 探對象 面積으로 나누어 얻은 數의 合計가 1을 超過하는 境遇에는 自動火災探知 設備 對象으로 한다.</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%; vertical-align: top;"> <p>〈適用例〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">4 F 사무실 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3 F 사무실 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2 F 사무실 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1 F 음식점 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">BIF 다실 (150m²)</td></tr> </table> </td> <td style="width: 60%; vertical-align: top;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 自, 探對象 300m²) 非耐火 : 150/300 =0.5</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>1層(別表 1의 (3)項“나”, 自, 探對象 1,000m²) 耐火 : 150/1,000=0.15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2層~4層(別表 1의 (15)項 自, 探對象 1,000m²) 非耐火 : 450/1,00 =0.45</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1.1</td> </tr> </table> <p>위와 같이 산출한 結果 加重 平均値가 1.0을 超過하므로 自動火災探知 設備 對象으로 한다.</p> </td> </tr> </table>	<p>〈適用例〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">4 F 사무실 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3 F 사무실 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2 F 사무실 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1 F 음식점 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">BIF 다실 (100m²)</td></tr> </table>	4 F 사무실 (200m ²)	3 F 사무실 (200m ²)	2 F 사무실 (200m ²)	1 F 음식점 (200m ²)	BIF 다실 (100m ²)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 屋內消火栓 對象(非耐火) 700m²) : 100/700=0.14</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>1層(別表 1의 (3)項 “나”, 屋內消火栓 對象(“) 700m²) : 200/700=0.28</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2層~4層(別表 1의 (15)項, 屋內消火栓 對象(“) 1,000m²) : 600/1,000=0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1.02</td> </tr> </table> <p>위와 같이 산출한 結果 加重 平均値가 1.0을 超過하므로 屋內消火栓 對象으로 한다.</p>	B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 屋內消火栓 對象(非耐火) 700m ²) : 100/700=0.14		1層(別表 1의 (3)項 “나”, 屋內消火栓 對象(“) 700m ²) : 200/700=0.28		2層~4層(別表 1의 (15)項, 屋內消火栓 對象(“) 1,000m ²) : 600/1,000=0.6		計	1.02	<p>〈適用例〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">4 F 사무실 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3 F 사무실 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2 F 사무실 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1 F 음식점 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">BIF 다실 (150m²)</td></tr> </table>	4 F 사무실 (150m ²)	3 F 사무실 (150m ²)	2 F 사무실 (150m ²)	1 F 음식점 (150m ²)	BIF 다실 (150m ²)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 自, 探對象 300m²) 非耐火 : 150/300 =0.5</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>1層(別表 1의 (3)項“나”, 自, 探對象 1,000m²) 耐火 : 150/1,000=0.15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2層~4層(別表 1의 (15)項 自, 探對象 1,000m²) 非耐火 : 450/1,00 =0.45</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1.1</td> </tr> </table> <p>위와 같이 산출한 結果 加重 平均値가 1.0을 超過하므로 自動火災探知 設備 對象으로 한다.</p>	B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 自, 探對象 300m ²) 非耐火 : 150/300 =0.5		1層(別表 1의 (3)項“나”, 自, 探對象 1,000m ²) 耐火 : 150/1,000=0.15		2層~4層(別表 1의 (15)項 自, 探對象 1,000m ²) 非耐火 : 450/1,00 =0.45		計	1.1
<p>〈適用例〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">4 F 사무실 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3 F 사무실 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2 F 사무실 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1 F 음식점 (200m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">BIF 다실 (100m²)</td></tr> </table>	4 F 사무실 (200m ²)	3 F 사무실 (200m ²)	2 F 사무실 (200m ²)	1 F 음식점 (200m ²)	BIF 다실 (100m ²)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 屋內消火栓 對象(非耐火) 700m²) : 100/700=0.14</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>1層(別表 1의 (3)項 “나”, 屋內消火栓 對象(“) 700m²) : 200/700=0.28</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2層~4層(別表 1의 (15)項, 屋內消火栓 對象(“) 1,000m²) : 600/1,000=0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1.02</td> </tr> </table> <p>위와 같이 산출한 結果 加重 平均値가 1.0을 超過하므로 屋內消火栓 對象으로 한다.</p>	B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 屋內消火栓 對象(非耐火) 700m ²) : 100/700=0.14		1層(別表 1의 (3)項 “나”, 屋內消火栓 對象(“) 700m ²) : 200/700=0.28		2層~4層(別表 1의 (15)項, 屋內消火栓 對象(“) 1,000m ²) : 600/1,000=0.6		計	1.02																	
4 F 사무실 (200m ²)																															
3 F 사무실 (200m ²)																															
2 F 사무실 (200m ²)																															
1 F 음식점 (200m ²)																															
BIF 다실 (100m ²)																															
B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 屋內消火栓 對象(非耐火) 700m ²) : 100/700=0.14																															
1層(別表 1의 (3)項 “나”, 屋內消火栓 對象(“) 700m ²) : 200/700=0.28																															
2層~4層(別表 1의 (15)項, 屋內消火栓 對象(“) 1,000m ²) : 600/1,000=0.6																															
計	1.02																														
<p>〈適用例〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">4 F 사무실 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3 F 사무실 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2 F 사무실 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">1 F 음식점 (150m²)</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">BIF 다실 (150m²)</td></tr> </table>	4 F 사무실 (150m ²)	3 F 사무실 (150m ²)	2 F 사무실 (150m ²)	1 F 음식점 (150m ²)	BIF 다실 (150m ²)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 自, 探對象 300m²) 非耐火 : 150/300 =0.5</td> <td style="width: 40%;"></td> </tr> <tr> <td>1層(別表 1의 (3)項“나”, 自, 探對象 1,000m²) 耐火 : 150/1,000=0.15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2層~4層(別表 1의 (15)項 自, 探對象 1,000m²) 非耐火 : 450/1,00 =0.45</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1.1</td> </tr> </table> <p>위와 같이 산출한 結果 加重 平均値가 1.0을 超過하므로 自動火災探知 設備 對象으로 한다.</p>	B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 自, 探對象 300m ²) 非耐火 : 150/300 =0.5		1層(別表 1의 (3)項“나”, 自, 探對象 1,000m ²) 耐火 : 150/1,000=0.15		2層~4層(別表 1의 (15)項 自, 探對象 1,000m ²) 非耐火 : 450/1,00 =0.45		計	1.1																	
4 F 사무실 (150m ²)																															
3 F 사무실 (150m ²)																															
2 F 사무실 (150m ²)																															
1 F 음식점 (150m ²)																															
BIF 다실 (150m ²)																															
B 1層(別表 1의 (2)項“나”, 自, 探對象 300m ²) 非耐火 : 150/300 =0.5																															
1層(別表 1의 (3)項“나”, 自, 探對象 1,000m ²) 耐火 : 150/1,000=0.15																															
2層~4層(別表 1의 (15)項 自, 探對象 1,000m ²) 非耐火 : 450/1,00 =0.45																															
計	1.1																														

※ 別表 1의 (16)項 : 複合建物 等